

## 2010年（平成22年）の日本の天候

### 2010年（平成22年）の日本の天候の特徴：

#### ○年平均気温は全国で高く、降水量は一部を除き多い

全国的に5月までは気温の変動が大きかったが、6月以降は高温となることが多く、年平均気温は全国で高く、北日本から西日本ではかなり高くなった。また、年降水量は西日本日本海側を除き多かった。年間日照時間は、北日本と沖縄・奄美でかなり少なかった。

#### ○春は気温の変動が大きい

春は、暖かい空気が流れ込み気温が平年を大幅に上回った時期と、寒気が南下し気温が平年を大幅に下回った時期があるなど、全国的に気温の変動が大きかった。

#### ○夏の日本の平均気温は過去113年間で最も高い

夏は全国的に気温が高く、長期間にわたる気温観測データが存在し、都市化の影響の少ない17地点の気象台などで平均した日本の夏の平均気温は、1898年以降の113年間で第1位の高い記録となった。

#### ○台風の発生数が最も少ない

発生数は14個（平年は26.7個）で、1998年の16個を下回り1951年の統計開始以来の最少を記録した。接近数は7個と平年（10.8個）を下回った。

## 1 概況

2010年の天候の主な特徴は、冬から春にかけての大きな気温の変動、夏から秋にかけての顕著な高温である。

冬の平均気温は全国で高かったが、強い寒気が流れ込み気温が平年を大幅に下回った時期もあるなど気温の変動が大きかった。寒気の影響を受けた12月中旬(2009年)、1月前半、2月上旬には日本海側の各地で大雪となった。特に、1月中旬には新潟県の山沿いで3メートルを超える積雪となったのをはじめ、2月上旬には新潟で26年ぶりに81センチの積雪となるなど、東日本日本海側を中心に2006年冬以来の大雪となった。

春は、暖かい空気が流れ込み気温が平年を大幅に上回った時期と、寒気が南下し気温が平年を大幅に下回った時期があるなど、全国的に気温の変動が大きかった。強い寒気が流れ込んだ4月中旬には、17日に関東甲信地方から東北地方南部にかけての広い範囲で降雪を観測し、東京などでは1969年に観測した最も遅い降雪の記録に並んだ。また、本州付近を低気圧や前線が頻繁に通過したため、春の降水量は北日本から西日本にかけてかなり多く、日照時間は、北日本と東・西日本日本海側でかなり少なかった。

夏は北日本から西日本にかけて顕著に気温が高かった。長期間にわたる気温観測データが存在し、都市化による影響の少ない17地点の気象台などで平均した日本の夏の平均気温は、1898年以降の113年間で第1位の高い記録となった。特に、強い太平洋高気圧に覆われることが多かった8月の気温が高く、全国154地点のうち77地点で月平均気温の高い記録を更新した。夏の降水量は、前線や湿った気流の影響を受けやすかった北日本日本海側ではかなり多く、西日本太平洋側と沖縄・奄美で多かった一方、東日本では少なかった。梅雨入りが遅く、梅雨明

けが早い地方が多かったが、梅雨期間中の梅雨前線の活動は活発で、梅雨の時期の降水量が少ない地方はなかった。

秋は、9月には残暑が厳しく、10月もこの時期としては非常に暖かい空気に覆われる時期があるなど、全国的に気温が高かった。特に北日本では3か月間を通して寒気の影響を受けることが少なく、夏に続いて顕著な高温となった。また、北日本から西日本にかけて9月上旬が記録的な高温であったことを反映して、46地点で9月としての猛暑日日数の最大値を更新した。11月に入り、東日本以西では寒気の影響を受けやすくなって高温が解消したが、北日本では平年に比べ寒気の流入が弱く、引き続き気温が高かった。秋の降水量は、台風、前線、湿った気流の影響を受けやすかった沖縄・奄美でかなり多かった。

2010年の台風の発生数は14個（平年は26.7個）で、1998年の16個を下回り1951年の統計開始以来の最少を記録した。接近数は7個と平年（10.8個）を下回った。

## 2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

### (1) 平均気温

年平均気温は、北日本から西日本にかけてかなり高く、沖縄・奄美で高かった。北日本から西日本にかけて平年を1℃以上上回ったところがあり、帯広、釧路、広尾（以上、北海道）では、年平均気温の最高値を更新した。

### (2) 降水量

年降水量は、北日本でかなり多く、東日本、西日本太平洋側、および沖縄・奄美で多かった。飯田（長野県）では、年降水量の最大値を更新した。西日本日本海側では平年並だった。

### (3) 日照時間

年間日照時間は、北日本と沖縄・奄美でかなり少なく、西日本で少なかった。名護、与那国島（以上、沖縄県）では、年間日照時間の最小値を更新した。東日本では平年並だった。

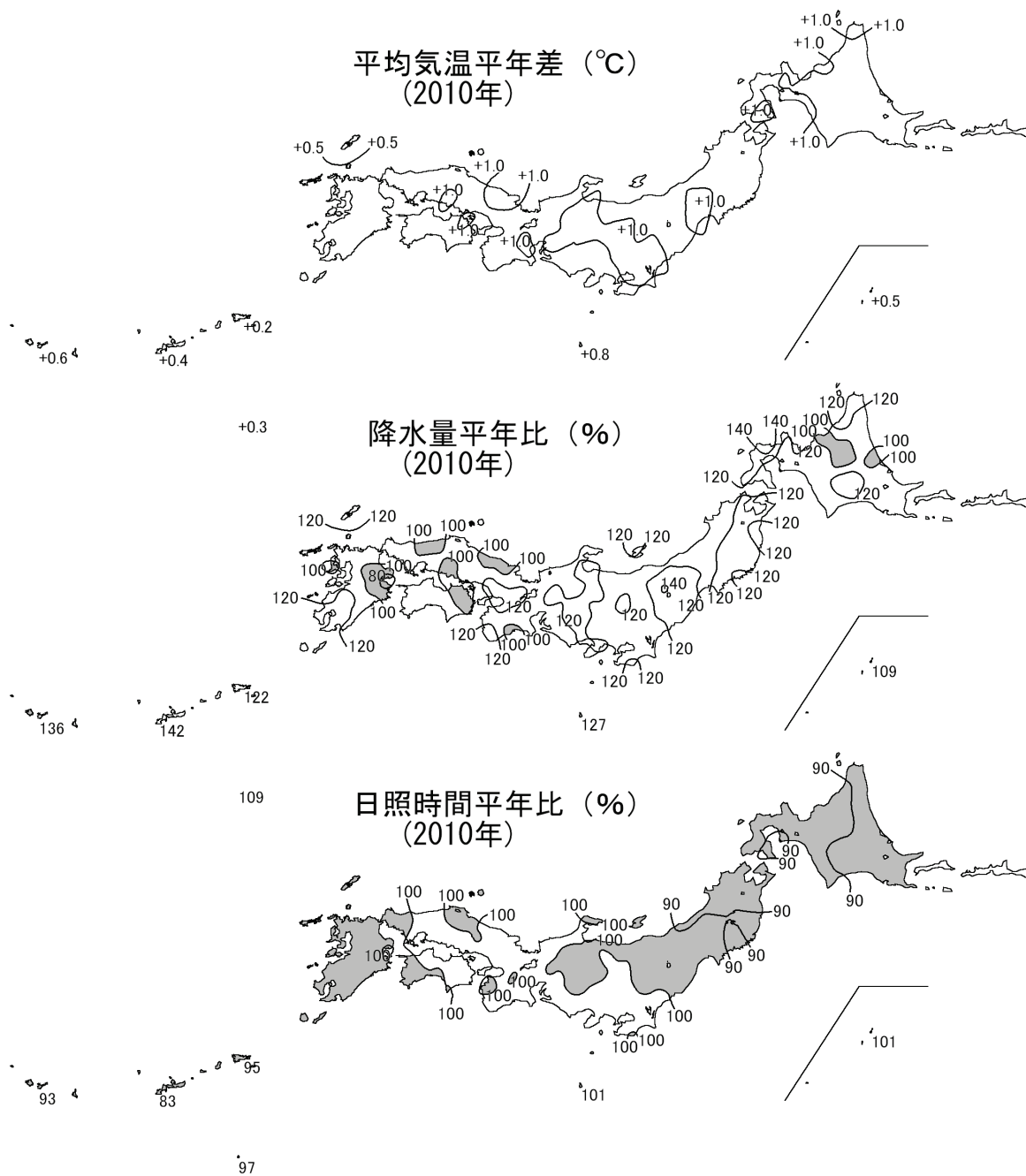
地域平均平年差（比）と階級（2010年）

	気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)
北日本	1.0 (+)*	117 (+)*	91 (-)*	北海道	1.1 (+)*	112 (+)	90 (-)*
		日 118 (+)*	日 89 (-)*			日 117 (+)*	日 87 (-)*
		太 116 (+)*	太 92 (-)*			才 109 (+)	才 96 (-)
東日本	1.0 (+)*	115 (+)	102 (○)	東北	0.9 (+)*	123 (+)*	92 (-)
		日 116 (+)	日 99 (○)			日 120 (+)*	日 91 (-)
		太 115 (+)	太 103 (○)			太 125 (+)*	太 92 (-)
西日本	0.8 (+)*	110 (+)	98 (-)	関東甲信	1.0 (+)*	116 (+)	102 (○)
		日 105 (○)	日 98 (-)	北陸	0.9 (+)*	116 (+)	99 (○)
		太 113 (+)	太 99 (-)	東海	0.9 (+)	112 (+)	103 (+)
沖縄・奄美	0.4 (+)	115 (+)	90 (-)*	近畿	0.8 (+)	118 (+)	102 (+)
				中国	0.9 (+)*	陰 103 (○)	陰 99 (○)
				陽 102 (○)	陽 103 (+)		
				四国	0.8 (+)*	103 (○)	100 (○)
				九州北部	0.7 (+)	106 (+)	96 (-)
				九州南部 ・奄美	0.6 (+)*	本 119 (+)	本 93 (-)*
				奄美	0.6 (+)	本 121 (+)*	本 93 (-)*
				奄美	0.3 (+)	奄 111 (+)	奄 94 (-)
				沖縄	0.5 (+)*	117 (+)	89 (-)*

階級表示 - :低い(少ない) ○:平年並 +:高い(多い) 地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)  
 \*はかなり低い(少ない) かなり高い(多い)を表す 才:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美  
 太:太平洋側

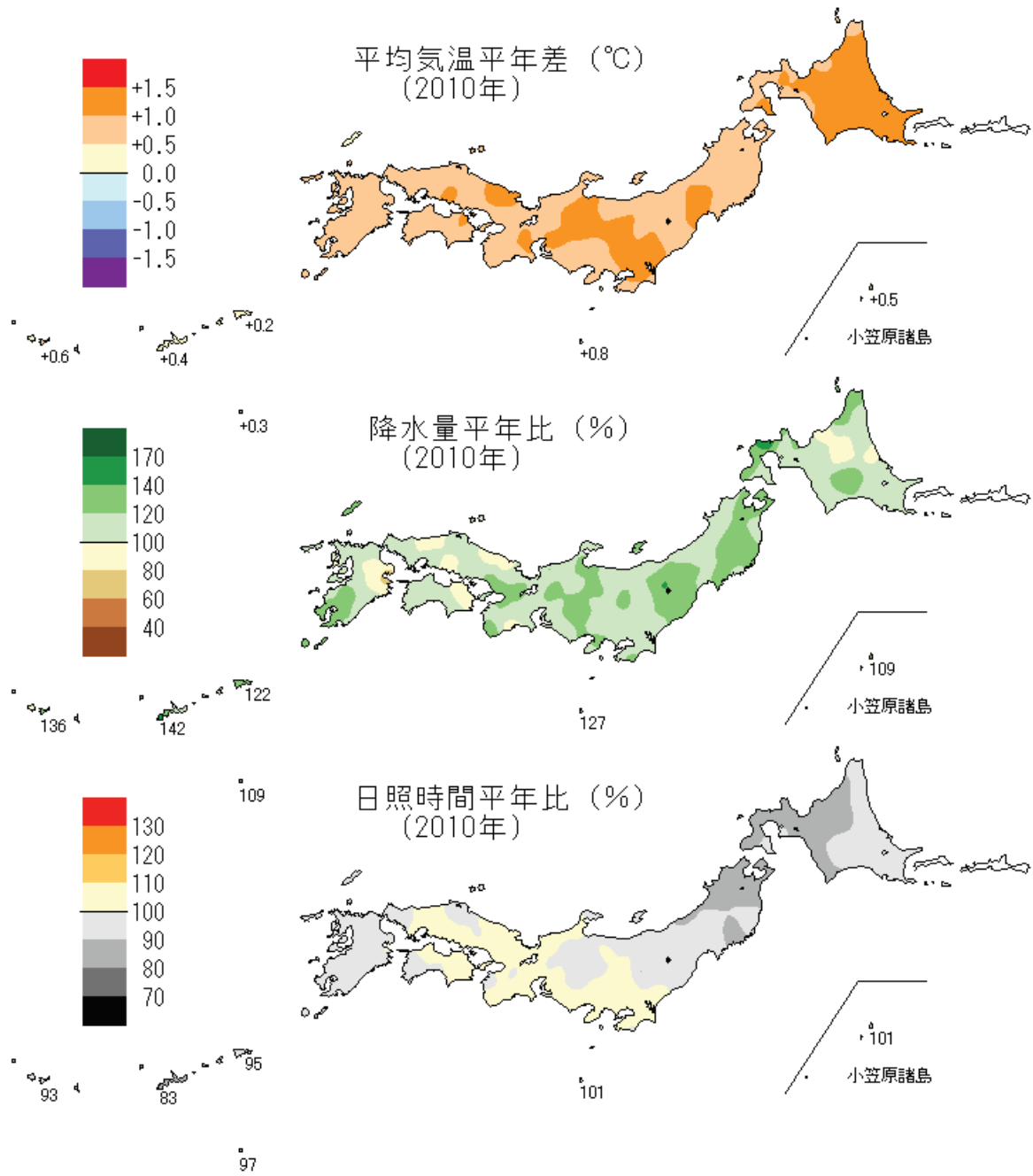
(注)・基礎となるデータは全国の気象台などでの観測値で、観測所数は154地点である。このうち、降雪の深さ、最深積雪については、観測を行っている106地点が対象である。  
 ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1971~2000年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1971~2000年の観測値の下部または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。

平年差（比）図（2010年）（等値線図）

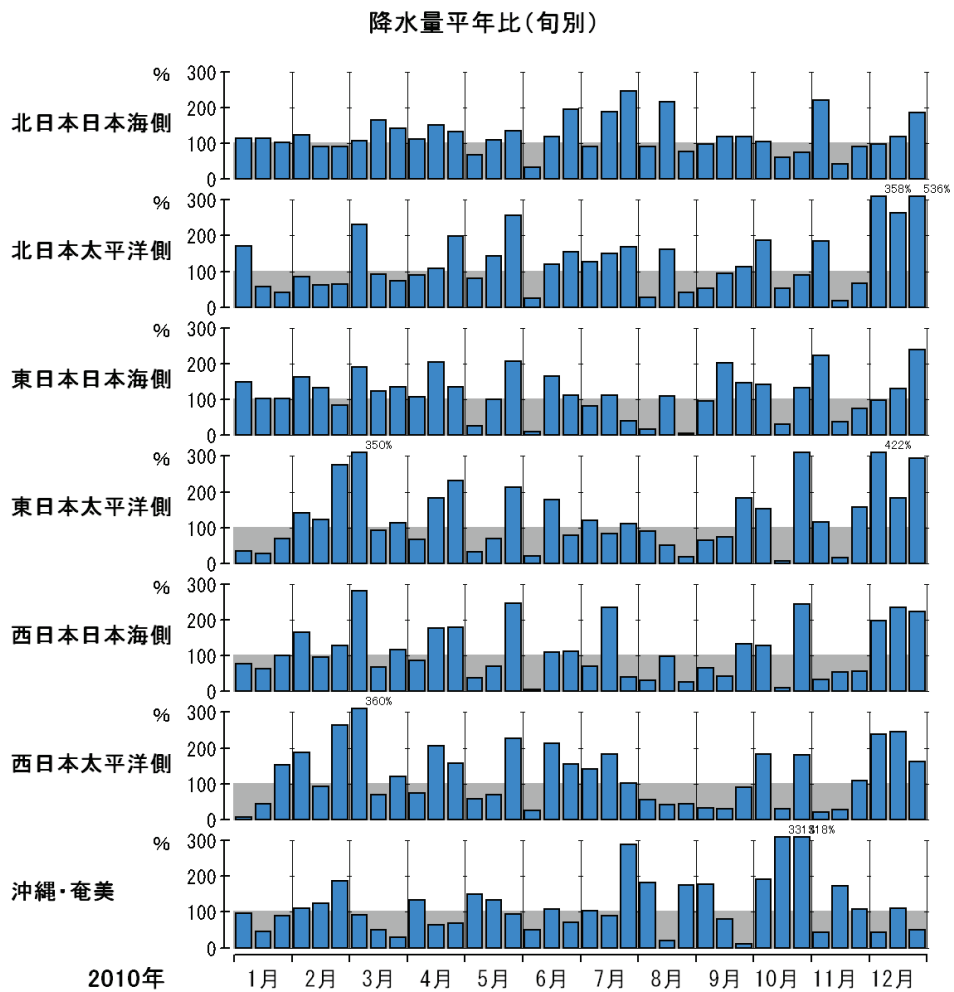
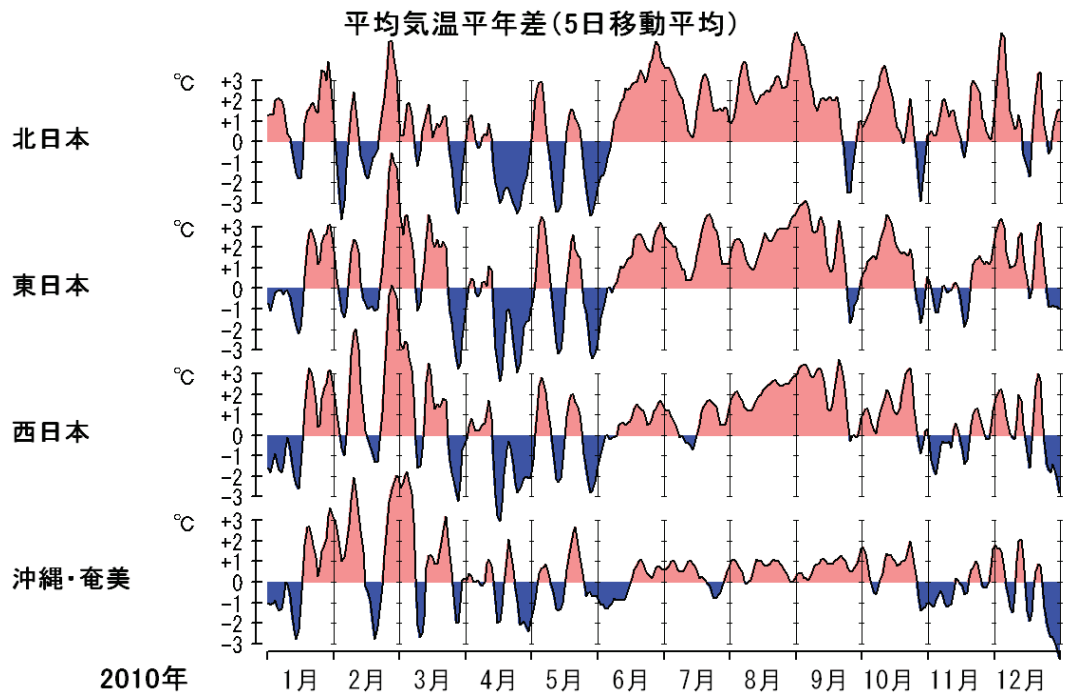


注）陰影の部分は、平年値より低い（少ない）地域を示す。

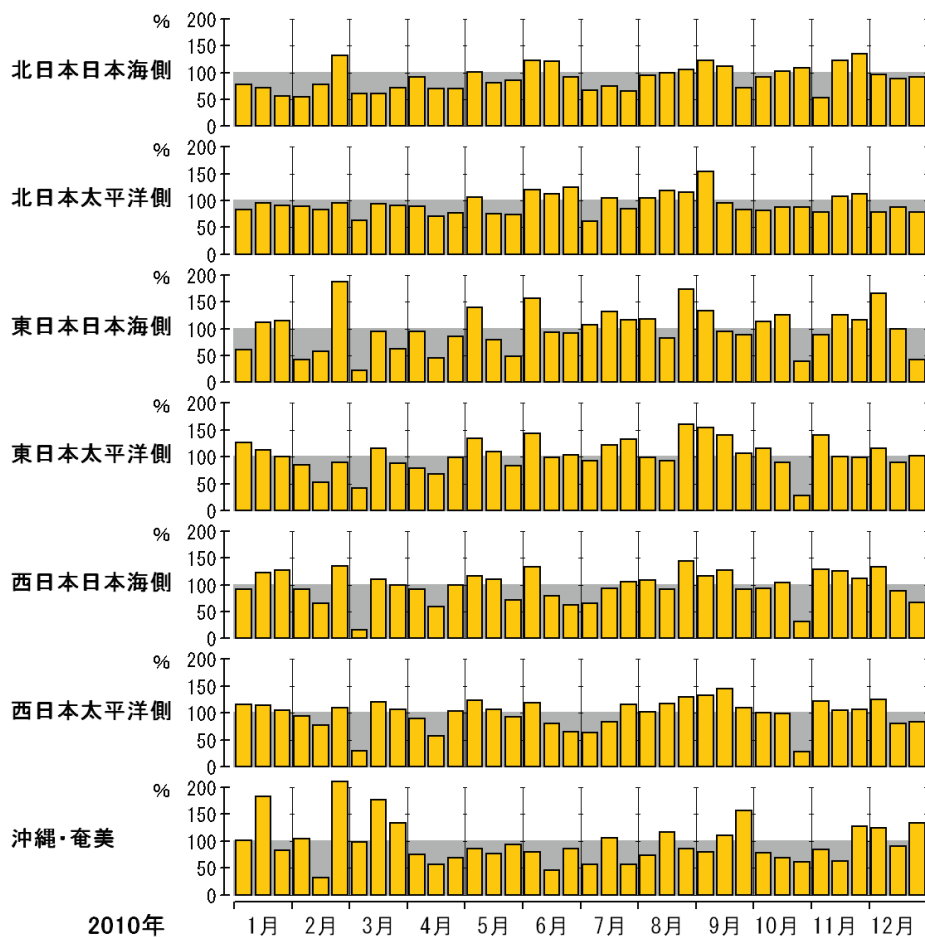
平年差（比）図（2010年）



地域平均平年差（比）の経過



日照時間平年比(旬別)



### 観測史上1位の値（月、3か月、年別値）の更新地点数

- ・全国154地点の気象台などの統計値の中で、観測史上1位となった地点数を記載した。
- ・値は1位を更新した地点数でタイ記録は含めない、タイ記録がある場合には「値タイ」として横に併記した
- ・地域は更新およびタイ記録の地点数の合計が5以上のとき記載した

	平均気温		降水量		日照時間		降雪の深さ	最深積雪
	最高	最低	最大	最小	最大	最小	最大	最大
1月	0	0	0	1タイ	0	1	2	0
2月	0	0	1	0	0	2	0	0
冬	0	0	0	0	0	0	1	
3月	0	0	9 東・西日本	1	0	6 東・西日本	2	1
4月	0	0	7 北～西日本	0	0	9 北・東日本	1	1
5月	0	0	0	0	0	0		
春	0	0	7 北～西日本	0	0	12 北～西日本		
6月	4、2タイ 北・東日本	0	2	0	0	0		
7月	2、1タイ	0	4	0	0	6 北日本、沖 縄・奄美		
8月	77、7タイ 北～西日本	0	0	4	0	0		
夏	55、6タイ 北～西日本	0	0	0	0	3		
9月	3、6タイ 北～西日本	0	1	0	7 東・西日本、 沖縄・奄美	0		
10月	1タイ	0	2	0	0	5 西日本、沖 縄・奄美		
11月	0	0	0	0	1	0	0	0
秋	3、1タイ	0	0	0	0	0		
12月	2、2タイ	0	12 北・西日本	0	0	3	2	7 北・西日本
年 (2010年)	3、3タイ 北・東日本	0	1	0	0	2		



### 3 季節別の天候経過

冬（2009年12月～2010年2月）：

○冬の平均気温は全国で高かったが、寒気が流れ込み低温となった時期もあるなど、気温の変動が大きかった

○東日本日本海側を中心に大雪となった

○北日本では日照時間がかなり少なかった

冬の平均気温は全国で高かったが、強い寒気が流れ込み気温が平年を大幅に下回った時期もあるなど気温の変動が大きかった。日本海側の降雪量は、冬合計では北日本日本海側では少なく東日本日本海側と西日本日本海側では平年並だったが、寒気の影響を受けた12月中旬、1月前半、2月上旬には各地で大雪となった。特に、1月中旬には新潟県の山沿いで3メートルを超える積雪となったのをはじめ、2月上旬前半には新潟で26年ぶりに81センチの積雪となるなど、東日本日本海側を中心に2006年冬以来の大雪となった。このほか、12月下旬には北海道の太平洋側でも低気圧の影響により大雪となった。

平均気温は全国的に高かった。降水量は東日本日本海側でかなり多く、東・西日本太平洋側で多かった。北日本、西日本日本海側および沖縄・奄美では平年並だった。日照時間は北日本でかなり少なく、東日本太平洋側で少なかった。一方、沖縄・奄美では多く、東日本日本海側と西日本では平年並だった。

春（3～5月）：

○全国的に気温の変動が大きかった

○北日本から西日本にかけて降水量がかなり多く、日照時間がかなり少なかった

春は、暖かい空気が流れ込み気温が平年を大幅に上回った時期と、寒気が南下し気温が平年を大幅に下回った時期があるなど、全国的に気温の変動が大きかった。3月上旬と中旬、5月上旬と中旬後半から下旬前半は南から暖かい空気が流れ込み全国的に気温が平年を大幅に上回った。一方、3月下旬、4月中旬と下旬、5月中旬前半と下旬後半は強い寒気が流れ込み、全国的に気温は平年を大幅に下回った。強い寒気が流れ込んだ4月中旬には、17日に関東甲信地方から東北地方南部にかけての広い範囲で降雪を観測し、東京などでは41年前の1969年に観測した最も遅い降雪の記録に並んだ。また、本州付近を低気圧や前線が頻繁に通過したため、春の降水量は北日本から西日本にかけてかなり多く、日照時間は、北日本と東・西日本日本海側でかなり少なかった。

平均気温は北日本で低く、東・西日本では平年並、沖縄・奄美で高かった。降水量は、北日本から西日本にかけてかなり多く、沖縄・奄美では平年並だった。日照時間は北日本と東・西日本日本海側でかなり少なく、東・西日本太平洋側で少なく、沖縄・奄美では平年並だった。

夏（6～8月）：

○夏の平均気温は、北日本から西日本にかけてかなり高かった

○夏の降水量は、北日本日本海側でかなり多かった

夏は北日本から西日本にかけて顕著に気温が高かった。長期間にわたる気温観測データが存在し、都市化による影響の少ない17地点の気象台などで平均した日本の夏の平均気温は、1898年以降の113年間で第1位の高い記録となった。また、北日本と東日本では1946年以来第1位の高温となり、全国154地点のうち55地点で夏の平均気温の高い記録を更新した。特に、強い太平洋高気圧に覆われることが多かった8月の気温が高く、77地点で月平均気温の高い記録を更新した。夏の降水量は、前線や湿った気流の影響を受けやすかった北日本日本海側ではかなり多く、

西日本太平洋側と沖縄・奄美が多かった一方、東日本では少なかった。梅雨入りが遅く、梅雨明けが早い地方が多かったが、梅雨期間中の梅雨前線の活動は活発で、西日本を中心に大雨となる日もあった。また、梅雨の時期の降水量が少ない地方はなかった。

平均気温は全国で高く、北日本から西日本にかけてはかなり高かった。降水量は、北日本日本海側でかなり多く、西日本太平洋側と沖縄・奄美が多かった。一方、東日本では少なく、北日本太平洋側と西日本日本海側では平年並だった。日照時間は東日本太平洋側でかなり多く、東日本日本海側が多かった。一方、沖縄・奄美ではかなり少なかった。北日本と西日本では平年並だった。

**秋（9～11月）：**

○秋の平均気温は全国で高く、北日本ではかなり高かった

○沖縄・奄美では降水量がかなり多かった。

秋の平均気温は全国的に高く、特に北日本ではかなり高かった。9月は上・中旬を中心に日本の南で太平洋高気圧の勢力が強く、西日本と東日本太平洋側の広い範囲で猛暑日になる日があるなど、全国的に残暑が厳しかった。また、北日本から西日本にかけての9月上旬の高温が記録的であったことを反映して、46地点で9月としての猛暑日日数の最大値を更新した。10月は、上・中旬にこの時期としては非常に暖かい空気に覆われて北・東日本を中心に気温が平年を大幅に上回ったことなどから、9月に続いて全国的に気温が高かった。11月に入り、東日本以西では寒気の影響を受けやすくなって高温が解消したが、北日本では平年に比べ寒気の流入が弱く、引き続き気温が高かった。

平均気温は全国で高く、北日本ではかなり高かった。降水量は、沖縄・奄美でかなり多く、東日本が多かった。一方、西日本では少なく、北日本では平年並だった。日照時間は、東・西日本太平洋側が多かった。一方、北日本太平洋側と沖縄・奄美では少なく、北日本から西日本にかけての日本海側では平年並だった。

## 4 全国気候表 2010年

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比)		階級
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
札幌	9.8	(+1.3)	+*	1325.0	(118)	+	149	1526.9	(86)	-*
稚内	7.5	(+0.9)	+*	1312.5	(124)	+*	161	1419.6	(95)	-
北見枝幸	7.0	(+1.2)	+*	1412.0	(117)	+	174	1496.3	(95)	○
旭川	7.8	(+1.3)	+*	1032.5	(96)	○	161	1439.5	(89)	-*
留萌	8.5	(+0.9)	+*	1069.5	(91)	-	163	1275.6	(82)	-*
羽幌	8.6	(+1.2)	+*	1621.5	(125)	+*	178	1359.6	(85)	-*
岩見沢	8.6	(+1.2)	+*	1287.5	(111)	+	157	1519.1	(87)	-*
倶知安	7.8	(+1.1)	+*	1633.0	(109)	+	187	1282.6	(88)	-*
小樽	9.1	(+0.7)	+	1540.5	(126)	+*	164	1402.1	(85)	-*
寿都	9.2	(+0.7)	+	1674.5	(144)	+*	172	1204.1	(82)	-*
網走	7.7	(+1.5)	+*	837.0	(104)	○	121	1835.1	(99)	○
紋別	7.5	(+1.4)	+*	819.0	(98)	○	125	1639.5	(96)	○
雄武	6.8	(+1.3)	+*	1029.0	(115)	+	137	1570.9	(92)	-
釧路	7.3	(+1.3)	+*	1079.5	(103)	+	95	1865.0	(94)	-
根室	7.3	(+1.2)	+*	1127.0	(109)	+	111	1805.3	(97)	-
帯広	8.0	(+1.5)	+*	1159.0	(126)	+*	102	1919.0	(95)	-
広尾	8.0	(+1.4)	+*	1748.0	(100)	○	125	1654.7	(89)	-*
室蘭	9.2	(+0.8)	+*	1301.5	(107)	+	122	1618.9	(93)	-
苫小牧	8.3	(+0.8)	+	1346.5	(110)	+	112	1478.6	(85)	-*
浦河	8.8	(+1.0)	+*	1239.5	(112)	+	121	1640.5	(87)	-*
函館	9.9	(+1.1)	+*	1189.0	(102)	○	143	1613.4	(91)	-*
江差	10.7	(+0.9)	+*	1463.5	(124)	+*	154	1268.3	(86)	-*
青森	11.1	(+1.0)	+*	1570.0	(122)	+	167	1465.0	(87)	-*
深浦	11.1	(+0.5)	+	1730.0	(117)	+	180	1309.1	(87)	-*
むつ	10.2	(+0.8)	+	1695.5	(131)	+*	160	1431.4	(85)	-*
八戸	10.9	(+0.9)	+*	1179.0	(118)	+	112	1724.5	(90)	-*
秋田	12.3	(+0.9)	+*	1890.5	(110)	+	190	1431.3	(90)	-*
盛岡	11.0	(+1.0)	+*	1634.0	(130)	+*	145	1565.8	(90)	-
大船渡	11.9	(+0.8)	+	1820.0	(120)	+	113	1593.4	(87)	-*
宮古	11.0	(+0.5)	+	1567.5	(120)	+	99	1792.4	(94)	-*
仙台	13.2	(+1.1)	+*	1444.0	(116)	+	105	1786.9	(97)	-
石巻	12.3	(+0.9)	+*	1299.0	(122)	+	103	1857.4	(93)	-
山形	12.5	(+1.0)	+*	1418.5	(126)	+*	145	1539.3	(93)	-
新庄	11.5	(+1.0)	+*	2137.0	(116)	+	191	1259.2	(93)	-
酒田	13.3	(+1.0)	+*	1987.5	(107)	○	193	1400.1	(88)	-*
福島	13.8	(+1.0)	+*	1518.5	(137)	+*	117	1737.3	(97)	-
若松	12.2	(+0.8)	+	1595.0	(141)	+*	157	1562.5	(96)	-
白河	12.2	(+0.9)	+*	1717.5	(126)	+	126	1727.2	(94)	-
小名浜	13.8	(+0.7)	+	1753.0	(127)	+*	99	1992.7	(97)	-
水戸	14.5	(+1.1)	+*	1530.5	(115)	+	103	2012.9	(107)	+
館野(つくば)	14.8	(+1.3)	+*	1398.0	(113)	+	103	2017.6	(110)	+
宇都宮	14.8	(+1.4)	+*	1718.0	(119)	+	123	1878.6	(97)	○
日光	7.5	(+0.8)	+	2190.5	(104)	○	145	1612.3	(89)	-*

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
前橋	15.5	(+1.3)	+*	1490.5	(128)	+*	119	2139.9	(105)	+
熊谷	15.8	(+1.2)	+*	1307.0	(105)	+	111	2113.7	(105)	+
秩父	13.8	(+1.0)	+*	1369.5	(108)	○	127	1942.0	(103)	+
東京	16.9	(+1.0)	+	1679.5	(115)	+	111	1987.0	(108)	+
大島	16.6	(+0.8)	+	2991.0	(105)	○	135	1834.5	(103)	○
三宅島	18.2	(+0.7)	+	3915.5	(135)	+*	149	1623.0	(95)	-
八丈島	18.3	(+0.8)	+*	3966.5	(127)	+*	176	1424.9	(101)	○
父島	23.5	(+0.5)	+*	1392.5	(109)	○	114	2097.1	(101)	○
千葉	16.6	(+1.2)	+*	1525.0	(118)	+	107	1931.8	(104)	○
銚子	16.2	(+0.9)	+	1796.5	(114)	+	115	2038.6	(105)	+
館山	16.5	(+0.8)	+	2080.0	(118)	+	126	2028.2	(104)	+
勝浦	16.2	(+0.7)	+	2317.5	(121)	+*	133	1937.8	(99)	○
横浜	16.5	(+1.0)	+*	1855.5	(114)	+	107	2094.0	(109)	+
長野	12.6	(+0.9)	+*	1058.0	(117)	+	130	1928.9	(101)	○
松本	12.6	(+1.1)	+*	1306.5	(128)	+*	104	2065.0	(99)	-
諏訪	11.8	(+1.0)	+*	1504.0	(115)	+	119	2055.1	(98)	-
軽井沢	9.1	(+1.2)	+*	1413.5	(118)	+	124	1907.4]	( )	
飯田	13.4	(+1.0)	+*	2254.5	(140)	+*	131	1946.7	(98)	○
甲府	15.2	(+0.9)	+	1320.0	(119)	+	112	2176.6	(102)	○
河口湖	11.3	(+1.0)	+*	1533.5	(102)	○	122	1964.0	(102)	+
静岡	17.2	(+0.9)	+*	2846.0	(123)	+	118	2156.9	(106)	+
浜松	16.8	(+0.8)	+	1980.5	(106)	○	101	2302.6	(107)	+
御前崎	16.9	(+0.8)	+	2390.5	(115)	+	109	2310.7	(105)	+
三島	16.6	(+1.0)	+*	2363.0	(127)	+*	124	1972.5	(103)	+
石廊崎	17.0	(+0.5)	+	1879.5	(103)	○	116	2137.2	(102)	○
網代	16.6	(+0.7)	+	2330.5	(123)	+	121	1846.4	(103)	○
名古屋	16.6	(+1.2)	+*	1730.0	(111)	+	102	2095.3	(102)	○
伊良湖	16.6	(+0.9)	+*	1692.5	(104)	○	104	2244.0	(101)	○
岐阜	16.4	(+0.9)	+*	2440.5	(127)	+*	122	2067.3	(99)	○
高山	11.8	(+1.2)	+*	2021.0	(117)	+	159	1569.2	(97)	-
津	16.6	(+1.1)	+*	1623.5	(98)	○	97	2159.0	(107)	+
上野	15.0	(+1.2)	+*	1588.5	(114)	+	109	1818.3	(106)	+
尾鷲	16.6	(+0.7)	+	3802.5	(97)	○	117	1987.3	(104)	+
四日市	15.4	(+0.8)	+	1873.0	(107)	○	104	2016.8	(103)	+
新潟	14.4	(+0.9)	+	2072.0	(117)	+	191	1583.4	(96)	-
相川	14.5	(+0.9)	+*	1819.5	(120)	+*	174	1589.2	(96)	-
高田	14.1	(+0.8)	+	3042.0	(109)	+	210	1537.3	(96)	○
富山	14.9	(+1.2)	+*	2786.5	(124)	+*	192	1593.2	(100)	○
伏木	14.5	(+0.8)	+*	2665.5	(121)	+	192	1634.0	(101)	○
金沢	15.1	(+0.8)	+	2858.5	(116)	+	197	1674.7	(100)	○
輪島	14.2	(+1.0)	+*	2257.5	(105)	+	191	1579.1	(100)	○

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
福井	15.0	(+0.7)	+	2717.0	(120)	+*	185	1618.9	(101)	○
	敦賀	15.9	(+0.9)	+	2480.0	(111)	+	176	1620.0	(102)
彦根	15.3	(+0.9)	+*	1858.0	(115)	+	132	1850.4	(101)	○
京都	16.4	(+0.8)	+	2061.0	(133)	+*	106	1750.2	(101)	○
	舞鶴	15.3	(+1.0)	+*	1817.5	(102)	○	161	1623.3	(106)
大阪	17.3	(+0.8)	+	1568.5	(120)	+	100	2031.9	(103)	+
神戸	17.2	(+0.7)	+	1633.0	(129)	+*	92	2091.5	(106)	+*
	豊岡	15.2	(+1.2)	+*	1922.5	(97)	○	170	1537.2	(102)
姫路	15.9	(+1.0)	+*	1525.0	(124)	+	87	2084.2	(106)	+
	洲本	15.9	(+0.6)	+	1721.5	(118)	+	93	2085.2	(101)
奈良	15.4	(+0.8)	+	1587.5	(119)	+	106	1781.5	(97)	-
和歌山	17.1	(+0.7)	+	1578.0	(118)	+	93	2039.2	(98)	-
	潮岬	17.6	(+0.6)	+	3215.0	(127)	+*	130	2228.3	(103)
岡山	16.7	(+0.9)	+*	1216.0	(107)	+	92	2096.9	(104)	+
	津山	14.4	(+1.0)	+*	1494.5	(101)	○	95	1775.9	(99)
広島	16.6	(+0.5)	+	1586.0	(103)	○	91	2049.1	(102)	○
	呉	16.7	(+0.8)	+	1475.5	(103)	○	90	2093.4	(105)
福山	16.1	(+1.1)	+*	1136.5	(98)	○	87	2131.9	(103)	○
松江	15.5	(+0.9)	+*	1857.0	(103)	○	155	1703.5	(98)	○
	西郷	14.7	(+0.7)	+	2065.5	(118)	+	145	1672.2	(92)
浜田	16.0	(+0.8)	+*	1512.0	(89)	○	134	1762.4	(101)	○
鳥取	15.6	(+1.0)	+*	1830.5	(96)	○	160	1717.4	(102)	○
	米子	15.7	(+1.0)	+*	1729.0	(97)	○	149	1735.7	(98)
境	15.6	(+0.7)	+	2119.5	(112)	+	160	1742.8	(100)	○
徳島	17.0	(+0.8)	+	1506.0	(98)	○	99	2121.0	(104)	+
高松	17.0	(+1.2)	+*	988.0	(88)	-	87	2065.1	(99)	-
	多度津	16.7	(+0.7)	+	1063.0	(97)	○	88	2146.1	(102)
松山	16.9	(+0.8)	+*	1441.0	(111)	+	104	2000.4	(102)	○
	宇和島	17.1	(+0.6)	+	1684.0	(102)	○	125	1840.7	(96)
高知	17.6	(+1.0)	+*	3092.5	(118)	+	107	2118.4	(100)	○
	宿毛	17.4	(+0.8)	+*	2016.5	(101)	○	114	2006.6	(100)
清水	18.5	(+0.6)	+	2534.5	(105)	○	119	2103.1	(95)	-
	室戸岬	17.1	(+0.7)	+*	2582.5	(110)	+	125	2130.5	(100)
山口	16.0	(+1.0)	+*	2083.5	(111)	+	118	1844.2	(97)	-
	下関	17.1	(+0.9)	+	1742.5	(103)	○	110	1792.0]	( )
萩	16.2	(+0.9)	+*	1903.0	(112)	+	120	1741.1	(100)	○
福岡	17.5	(+0.9)	+*	1729.0	(106)	○	119	1833.1	(99)	○
	塚	15.9	(+0.5)	+	2002.0	(111)	+	125	1769.3	(98)

地名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		(h)	(%)
大分	17.0	(+1.0)	+*	1298.0	(77)	-	102	1952.6 (100) ○
日田	15.8	(+0.7)	+	1734.0	(94)	○	123	1636.2] ( ) (統計月数:11)
長崎	17.5	(+0.6)	+	1897.5	(97)	○	124	1755.5 (94) -
厳原	15.9	(+0.4)	+	2683.5	(126)	+	106	1780.4 (95) -
平戸	16.4	(+0.5)	+	2339.0	(109)	+	128	1672.9 (94) -
佐世保	17.3	(+0.6)	+	1973.5	(101)	○	121	1813.0 (97) -
雲仙岳	13.0	(+0.5)	+	3049.5	(103)	○	143	1285.6 (90) -
福江	17.2	(+0.7)	+*	2521.5	(107)	+	129	1650.2 (96) -
佐賀	17.0	(+0.9)	+*	1941.0	(103)	○	120	1853.4 (98) ○
熊本	17.4	(+0.9)	+*	2072.5	(104)	○	132	1886.1 (96) -
阿蘇山	10.1	(+0.5)	+	3246.5	(100)	○	160	1362.3 (90) -
人吉	16.0	(+0.8)	+*	3097.5	(129)	+*	152	1624.9] ( ) (統計月数:11)
牛深	18.3	(+0.5)	+	2341.5	(115)	+	143	1845.0 (95) -
宮崎	17.7	(+0.5)	+	2811.0	(114)	+	145	1988.3 (94) -
延岡	16.9	(+0.6)	+	2351.0	(101)	○	130	2052.5 (96) -
都城	17.0	(+0.9)	+*	3158.5	(129)	+	144	1766.1 (90) -*
油津	18.6	(+0.7)	+*	3002.5	(116)	+	147	1835.1 (94) -*
鹿児島	18.9	(+0.6)	+*	2942.0	(129)	+*	143	1765.8 (92) -
阿久根	17.7	(+0.8)	+*	2315.5	(109)	+	134	1788.4 (92) -
枕崎	18.4	(+0.6)	+	2776.0	(130)	+*	150	1752.4 (92) -*
屋久島	19.7	(+0.5)	+	5347.5	(123)	+*	180	1373.9 (91) -
種子島	19.9	(+0.5)	+	3185.0	(137)	+*	144	1734.4 (96) ○
名瀬	21.7	(+0.2)	○	3567.5	(122)	+*	189	1317.1 (95) -
沖永良部	22.6	(+0.3)	+	1977.0	(100)	○	139	1729.9 (92) -
那覇	23.1	(+0.4)	+	2895.5	(142)	+*	149	1502.7 (83) -*
名護	22.7	(+0.2)	+	2527.5	(119)	+	161	1538.0 (87) -*
久米島	23.1	(+0.4)	+	2572.0	(120)	+	151	1537.6 (88) -*
宮古島	23.8	(+0.5)	+*	2106.5	(104)	○	143	1635.4 (92) -
石垣島	24.6	(+0.6)	+*	2806.5	(136)	+*	136	1719.5 (93) -*
西表島	24.0	(+0.3)	+	2123.5	(91)	-	138	1650.8 (99) ○
与那国島	24.0	(+0.4)	+	1975.0	(84)	-	169	1420.7 (90) -*
南大東島	23.4	(+0.3)	+	1802.0	(109)	○	131	2000.2 (97) ○

(注) 1. 平年値は1971~2000年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+:高い(多い)      ○:平年並      -:低い(少ない)

各階級の区分値は、1971~2000年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1971~2000年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に\*を付加した。この場合には

かなり高い(多い)      かなり低い(少ない)

と表現できる。

3. 値の横に ) や ] がある場合には、年別値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等が含まれていることを示す。 ) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが ] 付きの値(資料不足値)については、値の下に記載した統計月数(統計に用いた、品質が十分な月別値の数)を参考にして、品質を確かめてから使用されたい。

なお、月別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

## 5 順位更新表 2010年

過去の記録と同値は「=」で表す。

### 年平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
1	帯広	8.0	+1.5	7.8 (1990)	1892	6.5
	釧路	7.3	+1.3	7.2 (1990)	1910	6.0
	広尾	8.0	+1.4	7.9 (1990)	1958	6.6
	宇都宮	14.8 =	+1.4	14.8 (2004)	1890	13.4
	前橋	15.5 =	+1.3	15.5 (2004)	1896	14.2
	館野	14.8 =	+1.3	14.8 (2004)	1921	13.5
2	羽幌	8.6	+1.2	8.9 (1990)	1921	7.4
	留萌	8.5 =	+0.9	8.9 (1990)	1943	7.6
	旭川	7.8	+1.3	8.2 (1990)	1888	6.5
	網走	7.7 =	+1.5	7.9 (1990)	1891	6.2
	札幌	9.8	+1.3	10.1 (1990)	1877	8.5
	岩見沢	8.6	+1.2	9.0 (1990)	1947	7.4
	根室	7.3 =	+1.2	7.5 (1990)	1879	6.1
	苫小牧	8.3 =	+0.8	9.0 (1990)	1943	7.5
	浦河	8.8	+1.0	9.2 (1990)	1927	7.8
	倶知安	7.8 =	+1.1	8.0 (1990)	1944	6.7
	盛岡	11.0	+1.0	11.3 (1990)	1924	10.0
	仙台	13.2 =	+1.1	13.6 (1990)	1927	12.1
	福島	13.8 =	+1.0	14.1 (1990)	1889	12.8
	相川	14.5	+0.9	14.7 (2004)	1912	13.6
	富山	14.9 =	+1.2	15.2 (2004)	1939	13.7
	熊谷	15.8 =	+1.2	16.1 (2004)	1896	14.6
千葉	16.6 =	+1.2	16.8 (2004)	1967	15.4	
3	北見枝幸	7.0	+1.2	7.5 (1990)	1943	5.8
	雄武	6.8	+1.3	7.1 (1990)	1943	5.5
	江差	10.7 =	+0.9	11.2 (1990)	1941	9.8
	紋別	7.5	+1.4	7.7 (1990)	1956	6.1
	新庄	11.5	+1.0	11.9 (1990)	1958	10.5
	青森	11.1 =	+1.0	11.7 (1990)	1882	10.1
	八戸	10.9 =	+0.9	11.4 (2004)	1936	10.0
	酒田	13.3 =	+1.0	13.7 (1990)	1937	12.3
	山形	12.5 =	+1.0	12.9 (1990)	1889	11.5
	松本	12.6 =	+1.1	12.8 (2004)	1898	11.5
	軽井沢	9.1	+1.2	9.2 (2004)	1925	7.9
	水戸	14.5 =	+1.1	14.6 (1990)	1897	13.4
	名古屋	16.6 =	+1.2	16.8 (2004)	1890	15.4
	上野	15.0	+1.2	15.4 (1998)	1938	13.8
	静岡	17.2 =	+0.9	17.5 (2004)	1940	16.3
	三島	16.6 =	+1.0	16.9 (2004)	1930	15.6
	横浜	16.5 =	+1.0	16.9 (2004)	1896	15.5
	豊岡	15.2 =	+1.2	15.4 (2004)	1918	14.0
舞鶴	15.3 =	+1.0	15.6 (2004)	1948	14.3	
津山	14.4 =	+1.0	14.9 (1998)	1943	13.4	
石垣島	24.6 =	+0.6	25.4 (1998)	1896	24.0	

### 年平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

### 年降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	飯田	2254.5	140	2244.0 (1991)	1897	1606.7
2	若松	1595.0	141	1714.9 (1958)	1954	1133.8
	三宅島	3915.5	135	4107.0 (1979)	1942	2907.2
3	寿都	1674.5	144	1745.4 (1936)	1884	1164.3
	盛岡	1634.0	130	1702.0 (1990)	1924	1254.1
	京都	2061.0	133	2150.6 (1921)	1880	1545.4
	種子島	3185.0	137	4071.6 (1949)	1949	2321.7

### 年降水量少ない方からの順位更新

3位以内はなし

### 年間日照時間多い方からの順位更新

3位以内はなし

### 年間日照時間少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	与那国島	1420.7	90	1431.6 (1995)	1957	1577.4
	名護	1538.0	87	1627.8 (1975)	1966	1759.0
2	留萌	1275.6	82	1249.0 (1966)	1943	1556.0
	岩見沢	1519.1	87	1482.7 (1966)	1947	1744.7
	苫小牧	1478.6	85	1395.7 (1945)	1943	1740.0
	浦河	1640.5	87	1552.1 (1932)	1927	1888.6
	久米島	1537.6	88	1483.9 (1975)	1959	1742.3
	那覇	1502.7	83	1498.2 (1912)	1900	1820.9
3	広尾	1654.7	89	1553.6 (1968)	1958	1854.1

(注) 値の横に] がある場合には、年別値を求める際に使用したデータ（月別値）に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている（資料不足値）。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計月数を参照されたい。  
平年値とは1971～2000年の30年間の値を平均したものである。



## ※平年値に関するお知らせ

気象庁では、現在は 1971-2000 年の統計による平年値を使用していますが、2011 年 5 月中旬から 1981-2010 年の統計による新しい平年値を使用する予定です。

天候のまとめでは、2011（平成 23）年 6 月 1 日に発表する「2011 年 5 月の天候」および「2011 年春（3-5 月）の天候」から新しい平年値を使用する予定です。